

研究成果活用兼業許可状況

平成29年7月1日現在

| 兼業職員    |              |  | 兼業先                                   |   |   |       |   |  | [許可開始期間]  |
|---------|--------------|--|---------------------------------------|---|---|-------|---|--|---|
| 氏名      | 所属・職         | 兼業に係る職員自ら創出した研究成果の内容   | 企業の名称<br>(所在地)                        | 事業内容  | 役員等の名称・職務内容<br>・代表権の有無  | 報酬の有無 | 兼業に従事する予定の時間及び場所  | 職務の遂行についての支障の有無及びその判断理由                          | 許可期間<br>(許可年月日)   |
| 奥 浩 之   | 群馬大学理工学府 准教授 | マラリア等の感染症予防と臨床検査の技術  | プライム・デルタ株式会社<br>(群馬県北群馬郡吉岡町下野田1307-1) | マラリア原虫診断抗原の化学合成や新たな消臭効果を持つ物質に関して、消臭除菌剤の製品化やマラリア予防食品開発等の研究開発を行う。 | (名称) 取締役<br>(代表権) 無<br>(職務内容)<br>マラリア予防薬・マラリアワクチン及び検査キットの製品化を図る業務   | 無     | 1月に4日<br>(土曜日)<br>1日2時間<br>(10時～12時)<br>(従事場所)<br>群馬県北群馬郡吉岡町下野田1307-1 | 労働時間外に兼業を行い、また職務に支障がある場合は兼業に従事しないので、職務の遂行に支障はない。 | [平 17.5.31]<br>平 29.7.1<br>平 31.6.30<br>(平 29.6.29)     |
| 曾 根 逸 人 | 群馬大学理工学府 准教授 | マイクロカンチレバを用いた微小質量検出法を応用したバイオセンサ及びカンチレバ、バイオセンサ及びプローブ顕微鏡に関する研究成果である「ピエゾ抵抗カンチレバを用いた超高感度バイオセンサの研究」 | 株式会社NML<br>(高崎市上中居町39-9)              | 微細素子・センター等及びそれらを含むシステムの開発、設計、製造、販売、構築                           | (名称) 取締役<br>(代表権) 無<br>(職務内容)<br>フェムトグラム感度を持つマルチセンシングが可能なカンチレバシステムを開発して、その販売等の事業化を図る                        | 無     | 1月に2日<br>(土曜日)<br>1日3時間<br>(9時～12時)<br>(従事場所)<br>高崎市上中居町39-9          | 労働時間外に兼業を行う、又は支障がある場合は兼業に従事しないので本務の遂行に支障はない      | [平 20.10.27]<br>平 20.10.27<br>平 30.3.31<br>(平 20.10.24) |
| 黒 田 真 一 | 群馬大学理工学府 教授  | プラズマジェット発生装置「CAPPLAT」を使用した表面・界面処理技術  | クレスール株式会社<br>(東京都千代田区神田須田町2-15)       | 表面・界面処理のコンサルティング、技術指導、処理装置の開発・設計・製造・販売・輸出                       | (名称) 取締役<br>(代表権) 無<br>(職務内容)<br>受託試験の技術指導、試験結果の解釈の指導、コンサルテーションレポートの最終チェック、クレスール株式会社としての独自性を持つ表面処理プロセス開発や研究 | 有     | 1月に4日<br>(毎週土曜日)<br>1日5時間<br>(従事場所)<br>会社又は桐生市天神町2-9-26               | 労働時間外に兼業を行う、又は支障がある場合は兼業に従事しないので本務の遂行に支障はない      | [平 20.11.11]<br>平 20.11.11<br>平 31.1.31<br>(平 20.10.24) |